

**「Doでムダ診断」**

# 働き方改革の一つの手段：RPA

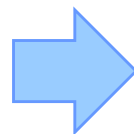
## RPA (Robotic Process Automation) とは

人が Windows PC で行う様々な操作を「ソフトウェア・ロボット」として『作成』 → 『実行』 させることにより、煩雑な入力操作や大量データを扱う繰り返し処理などを **代行** (自動化) させることができるソフトウェアです。

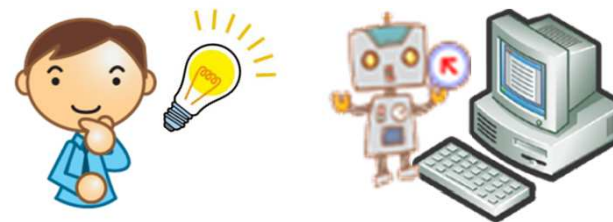
### R P A 導 入 前



これまではPCによる入力作業などは、人が行う以外に方法がありませんでした。



### R P A 導 入 後



煩雑なPC作業をロボットに任せることで人はより創造的な仕事に集中できます。

RPAを導入し、人手で行っていた定型業務をロボットに実施させることで  
**今まで数時間かかっていたものが数分で完了し**  
かつ入力間違い等の**ケアレスミスも減少する**というメリットがあります

## RPAが向いている業務

判断基準が明確かつ同じ作業が大量に発生する業務

- 一定の判断で業務が遂行できる
- 同じような業務が多量に発生する
- 主に正規化されたデータを取り扱う
- 物質的な操作が必要ない
- 様々なシステムなどからデータを収集する
- 毎日のように繰り返し発生する

R P A 向 き 業 務 の 一 例	人事部門	給与計算、年末調整手続き、マイナンバー申請処理
	総務部門	固定資産管理、電話回線固定費の管理業務
	経理部門	入出金業務、伝票整理、入力、精算、決済申請、会計監査
	会計部門	請求書発行、見積書発行、経費申請、決算書作成
	財務部門	資金管理調達、予算管理
	営業部門	メール受注業務、顧客管理、見積書作成、営業日報入力
	調達部門	在庫管理、受発注処理、仕入れ管理

## RPAが向いていない業務

判断基準があいまいで、都度判断が求められる業務

- その都度個別の判断が必要
- 同様の業務は少量しか発生しない
- 主に非正規データを取り扱う
- 物質的な操作が必要
- 1つのシステム内などで処理が完結する
- ごくまれに発生する
- 処理した結果のデータの正確性や精度は求められない
- 変更が多い画面での業務
- 止めてはいけない業務
- ルールが多い業務
- セキュリティが必要な業務
- スマホを使う業務
- 高い処理能力を必要とする業務
- 業務フローが長い業務
- 業務フローが変わりやすい業務
- 例外処理が多い業務

RPA利用には『**導入対象業務の見極め**』が必要

例えば、こんなお困りごとはありませんか？

「効率化を考えてるが、**何からすればいいかわからない**」

「従業員の業務が**暗黙知化**しているので、業務の手順を把握したいが  
なかなか**把握する時間がない**」

「AさんとBさん、それぞれ**何に時間がかかっているかわからない**」



**従業員に目が行き届かない**  
多くの企業が同じ悩みを抱えています。

PC操作ログ

AI



独自の**AI**分析

従業員の働き方が**見える！**  
(特許出願中)

# サービス提供イメージ

## 提供機能 / 主な特徴 等

### 1 専用ソフトウェアをインストールするだけの簡単導入

- ✓ サービスのご利用は専用のソフトウェアをインストールするだけで簡単の導入できます。

### 2 パソコンログを独自AIで自動分析

- ✓ 操作ログをAIが自動で分析し可視化します

### 3 定期的な分析レポートのご提供

- ✓ 専用のWebサイトで分析レポートをいつでも閲覧できます  
(分析レポートは定期的に更新されます)

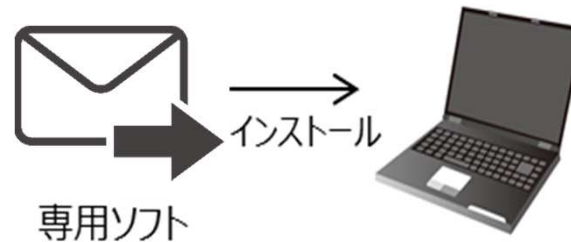
### 4 安心のサポート

- 専用ヘルプデスクでお客様をサポートいたします。
- ✓ ツールに関する操作支援
- ✓ サービス/レポート内容に関する問合せ対応
- ✓ 初回のレポート説明 (ご希望の場合)

## お客様環境

### Point 1

パソコンに専用ソフトをインストールするだけの簡単導入



### Point 3

定期的な分析レポートのご提供

月次レポート：月末締め・翌月10営業日  
日次レポート：翌営業日13時頃



データ収集

サポート

### Point 2

独自のAIで  
PCログデータを自動で分析



### Point 4

導入、操作方法を  
専用ヘルプデスク  
でサポートします





# 「Doでムダ診断」で出来ること

## 1. 勤務実態の見える化

- ・従業員のPCでの勤務実態
  - 繰り返し業務**時間**
  - 総業務**時間**・残業**時間**



**「定量的に」**削減状況を把握  
⇒全社を巻き込んだ働き方改革への**根拠データ**に！

## 2. 業務内容の見える化

- ・RPA等で**効率化し得る定型業務**の抽出
- ・作業毎の稼働**時間**
- ・作業毎の稼働**人数**
- ・作業**フロー**
- ・従業員が**よく利用するWebやアプリ**



感覚に頼らず、根拠をもって、**「定量的に」**業務を把握  
⇒**より効果的な働き方改革**推進を強力にサポート！



**客観的な視点**で潜在的な課題をあぶりだす！  
⇒月の変遷から効果検証にも！

## 3. セキュリティリスクの見える化

- ・**誰が、いつ、どのデータにアクセスし、**  
USBや外部ストレージで**持ち出したか**



重要情報の持出や、業務中の不要なWeb閲覧への  
**抑止効果**に！

## 4. IT資産の見える化

- ・**簡易なIT資産管理**
  - OSのバージョン・更新日
  - メモリ、ディスク容量、フリーズ回数
  - ウィルスソフトの有無 等



端末入れ替え時期を検討する**客観的な材料**に！